

事業概要

補助事業番号 22-1-005

補助事業名 平成22年度 サイクリング普及 補助事業

補助事業者名 社団法人 淡路島くにうみ協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

環境対策、健康増進の観点からも自転車が近年広く注目され、普及している。また、国、県等も、魅力ある観光地を形成し、交流人口の拡大と地域の活性化を図る取り組みを展開している。

この機を活かし、レースではなく参加者が自転車や地域の魅力を分に十分に楽しめるレクリエーション的なコース設定して大会を開催することで、滞在型観光の実現を目指す淡路島の素晴らしさをアピールするとともに、自転車の普及を進め、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

大会名：淡路島ロングライド 150

実施日：平成22年10月31日（日） 午前6時00分～午後4時

（平成22年10月30日（土） 午後参加者受付）

コース：淡路島一周 150km

参加者：申込者 1,686人 / 出走者 1,488人 / 完走者 1,365人 / 棄権者 123人

国営明石海峡公園をスタート・ゴール・会場とし、淡路島を一周する外周道路を走行する事業で、30秒間隔で20名ごとにスタートし制限時間内の完走をめざした。

コース上には、案内や交通規制看板を約10カ所に設置するとともに、参加者や一般車両等に指示や注意を行う有人手持ち誘導看板を約100枚配置してコースの安全管理を行った。

また、休憩所を島内全市（洲本市、南あわじ市、淡路市）に4箇所設置し、参加者は多彩な郷土料理等の飲食物補給も行い、リタイア者は収容車で本部まで送り届けた。

さらに、新聞紙面や折り込み、県・市の広報誌、道路での電光看板、各市広報車の巡回、ラジオスポットの放送、交通規制地区での地元説明会、スタッフ・ボランティア研修等についても可能な限り実施した。

2. 予想される事業実施効果

22年度事業において、島内の公道を使用した自転車イベントが認知されたことから、「自転車の聖地」としての淡路島をさらに全国にアピールすることができ、京阪神からの交通至便性を強調して事業の知名度アップも図れた。

また、競輪及びオートレース施設の少ない阪神間や神戸、播磨地域に直結する淡路島の地理的、文化的利点を活かして、多くの関西圏住民にそれらの社会貢献活動を広く周知す

ることもできた。

さらに、この事業は淡路地域を本当の意味で日本再生の地域とするための『環境』をテーマとした地域活性化の大きな牽引役として位置づけられるもので、大規模な自転車イベントの少ない関西地域において、広大な淡路島を一周して大阪湾から太平洋、瀬戸内海と変化するすばらして景色や多彩な郷土食を十二分に楽しめるこの事業で、広く全国に情報発信できた。

3. 本事業により作成した印刷物

募集チラシ、ポスター、参加者ガイド

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：財団法人淡路島くにうみ協会

住所：656-0022

兵庫県洲本市海岸通1丁目11-1

代表者名：理事長 瀧川 好美（タキカワ ヨシミ）

担当部署：事務局

担当者名：事務局長 稲山 益男（イナヤマ エキオ）

電話番号：0799-24-2001

F A X：0799-25-2521

E-mail：inayama@kuniumi.or.jp

U R L：<http://www.kuniumi.or.jp/>